

母校の活躍を祈念

県庁支部総会

3月7日、秋田市中通のパーティーギャラリーイヤタカで、県庁支部総会・懇親会を開催した。中村同窓会副会長、柘植校長をご来賓に迎え、安田浩幸教育長（昭和54卒）、猿田和三副知事（同57卒）、県議会の杉本俊比古議員（同45卒）、鈴木真実議員（同53卒）、北林文正議員（同54卒）、武内伸文議員（平成2卒）の顧問6名を含む総勢57名が参加し、総会では新支部長に高橋一也氏（昭和58卒）、副支部長に石川定人（同）、石黒道人（同）の両氏が選任された。

総会に続き懇親会が行われ、猿田顧問の挨拶、杉本顧問の乾杯の発声を皮切りに、中村副会長、安田顧問によるスピーチのほか、柘植校長からは創立150周年を記念した動画と併せて母校の現状についてご紹介いただいた。

最後は、近藤駿氏（平成24卒）のリードによる校歌斉唱とエールを行い、北林顧問の一丁締めでお開きとなった。



今年度は平成31卒の3名をはじめ若手の参加が多く、大いに盛り上がる宴となった。（藤原 慶一=平成23卒 記）

「新先蹤録」紹介、誇り新たに

秋田市役所羽城会

1月12日、秋田キャッスルホテルにて、133人が出席し総会を開催しました。来賓には柘植校長と佐野元彦同窓会副会長、佐藤同窓会事務局長をお迎えしたほか、顧問の柿崎武彦副市長（昭和52卒）、特別会員の市議会議員の皆さまなどにお越しいただきました。

初めに鈴木勉会長（昭和57卒）が挨拶で、当会OBである畠山茂氏（昭和43卒）が編纂等の委員長を務められた創立150周年記念の「新先蹤録—秋田高校を飛び立った俊英たち」を紹介し、出席者は、逸材を送り出してきた母校の伝統に改めて誇りを感じている様子でした。また、総会では役員選任も行われ、新会長に納谷信広氏（昭和58卒）を選出しました。

総会後の懇親会は、佐野副会長の乾杯のご発声で宴が始まり、終始にぎやかな雰囲気で行いました。過ぎる時間を惜しみつつも、最後は全員で校歌を斉唱し、渡辺正宏市議

会議員（昭和49卒）のご挨拶で中締めとなり、会は盛況のうちにお開きとなりました。（石塚 信康=昭和63卒 記）



3年ぶりの新入生歓迎会

大潟村支部総会

3月21日、サンルーラル大潟にて、第37回大潟村秋高同窓会ならびに、令和6年度新入生歓迎会を行いました。新入生歓迎会には柘植校長、佐藤同窓会事務局長をご来賓に迎え、新入生とその親御さん、地元会員の総勢25名での開催となりました。

総会では令和5年度決算、令和6年度事業計画と予算が承認されました。その中で、大潟村同窓会会員で彫刻家の鎌田俊夫先生（昭和38卒）の回顧展（令和6年11月3日から県立美術館で開催予定）に向けて、集まった同窓に支援を求める場面がありました。

総会に続き新入生歓迎会が行われ、山本宏会長（昭和48卒）、柘植校長の挨拶、鎌田俊夫先生の乾杯の発声で宴が始まりました。新入生の紹介と高校生活での抱負を聞き、秋田高校創立150周年記念に際して制作された映像の上映、続いて佐藤事務局長より高校の様子や同窓会の現状をお話していただきました。これから高校生になる子たちが真剣なまなざしで聞いていたのが印象的でした。最後は遠藤暁のリードで校歌を斉唱、薄田茂副会長（昭和48卒）の万歳三唱で

お開きとなりました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により3年ぶりとなった新入生歓迎会の宴は、大いに盛り上がりました。（遠藤 暁=平成2卒 記）



千葉豊明君の叙勲を祝う

昭和47卒同期会

2月10日、秋田キャッスルホテルにて、千葉豊明君の旭日双光章叙勲を祝う会を開催しました。長年、折あるごとに旧交を温めていたゴルフ仲間（秋高47会ゴルフ同好会）と飲み仲間ら、合わせて22名の同期生が集いました。

発起人の加藤俊介君の挨拶に続き、千葉君が挨拶。この中で千葉君は叙勲親授式が宮中の「豊明」殿（ほうめいでん）で行われたことを紹介しました。

宮中晩餐会や天皇誕生日の宴などで使用される由緒ある場所であり、くしくも自分の名前「豊明（とよあき）」と、読みは違えども同じ文字と気付き、恐悦至極！と感嘆。「70年前に名付けてくれた両親に心からの感謝の念を抱いた」とエピソードを紹介しました。

また今回の受章は長年にわたり歯科医師会の役員を務め、併せて学校医として地域保健活動を行ってきたことを評価していただいたものと思う、と感謝の言葉を述べました。

宴は、小玉弘之君（昭和47卒同期会会長）の乾杯でスタートし、お互いに近況を語り合いながら大いに盛り上がりました。

最後に石塚真人君が登壇して、千葉君の今後ますますの

ご活躍と参加者一同のご健勝を祈念して、一本締めを行いお開きとなりました。

（小松 文男=昭和47卒 記）

